



▲あやせエコクラブの活動と反省会

3月5日、中央公民館であやせエコクラブの反省会が行われ、メンバー12人が参加しました。自然の遊び場や、施設見学、農業体験、環境展への参加など1年間の活動を通して感じたことを発表し、模造紙にまとめました。子どもたちは「節水・節電を心掛けます」などと話しました。【高島 勝】



▲語り手の昔話に癒やされて

3月6日、中村地区センターでボランティアグループあやせ語りの仲間あさみどりの会(大久保代表)が「むかしばなしを楽しむ会」を開催しました。国内外の童話や民話など11話と詩3編の語り掛けに、50人ほどの参加者は目を閉じたり、小さくうなずいたりして、思い思いに聴き入っている様子でした。【馬場 正勝】



▲大上むつみ会のリフォーム展

3月15日、深谷大上ふれあいの家で大上むつみ会の「リフォーム展」が行われました。及川典子さんの指導の下、古着物を実用的な洋服やバッグなどにリフォームした作品が、たくさん展示されていました。100人を超える来場者を数え、大盛況でした。【大滝 隆司】



◀電車ってこうなっているんだ

3月28日、中央公民館講座の「相模鉄道車両センター見学ツアー」が開催され、33人が参加しました。作業内容などの説明の後、車体をジャッキで持ち上げて検査している様子を見学すると、子どもたちは「すごい」と歓声を上げていました。最後に、電車に関する質問をしたり、見学した感想などを話し合ったりしました。【福島 順一】



▲のり巻き作り・昔遊びに挑戦

3月5日、大上自治会館で大上地区青少年健全育成会主催の「親子ふれあいまつり」が行われ、昔遊びの玩具などで遊ぶ親子や、のり巻き作りに挑戦する大勢の人でにぎわいました。参加者は豚汁や自分で作ったのり巻きを昼食に、楽しそうに談笑しながら過ごしていました。【吉江 旭】



▲綾北中学校マーチングバンド部の定期演奏会

3月21日、スポーツセンターで綾北中学校マーチングバンド部の定期演奏会が開催されました。同部による一人の女性の人生をストーリー仕立てにした演奏が披露されたほか、ゲストの綾北中学特別支援学級、笠間市ジュニアマーチングバンド、キッズチアダンスチームが歌や演技を披露しました。【米山 徳治】



▲ひよこサロンの「お楽しみ会」

3月17日、早園地区センターでひよこサロンの「お楽しみ会」が開催され、親子45人が参加しました。体操と手遊びの後、人形劇「いぬのおまわりさん」が上演されると、子どもたちは人形の動きに合わせて踊っていました。1年間休まず参加した子に皆勤賞が手渡されたほか、全員に紙で作ったこまが贈られました。【福島 順一】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲小園こどもまつり

3月12日、子之社境内で小園青少年健全育成協議会と小園児童館が「小園こどもまつり」を開催しました。はやし(太鼓)、腹話術、人形劇などが行われたほか、昼食には同会委員が作ったカレーライスとお菓子が配布されました。元気いっぱいの子どもたちを見ながら、保護者も満足そうな表情でした。【高橋 元】



▲蟹ヶ谷公園のシダレザクラ

3月30日、蟹ヶ谷公園の丘の頂上にあるシダレザクラが、ほぼ満開で見頃を迎えていました。平成24年5月に加藤武さんから寄贈され、樹齢は70~80年です。目久尻川のサイクリングロードからも見ることができます。【米山 徳治】



▲あやせとんすきメンチ登場

4月3日、市役所南側広場で開催された商工会青年部の桜まつりで、あやせ市ブタッコリ~ロケ隊が開発を進めてきた「あやせとんすきメンチ」が、お披露目を兼ねて販売されました。販売開始早々、ブース前には長い行列ができ、1日で600個が完売。初お披露目は大盛況でした。【高橋 元】